

前モデルを上回る 抜群のグリップ力

接地面のスペシャリストであるブリヂストンのタイヤトレッドパターンデザインチームがスパイクレスシューズ「ゼロ・スパイク バイター」シリーズの開発に参加している。タイヤ開発で培ったテクノロジーを活用したことで、シリーズ史上最高のグリップ力を実現した。より強固なタイヤ開発の協力を得たニューモデルでは、さらなるグリップ力の向上を目指して開発。ブロックの高さや密度をゼロベースで見直したほか、踵部にカウンターパーツを装着したことで、好評だった前モデルを上回るグリップ力とホールド感の獲得に成功した。

踵部は地面との
接地面積を増やし
スイング・歩行時の
安定性UP



前モデルから踵部のブロックの数・形状を変更。地面との接地面積を広くすることで、スイング・歩行時の安定性を高めると共に、耐摩耗性も向上。

ソール前足部の中央に
大きな溝を配置



前モデルではブロックを敷き詰めたようなデザインだったが、ニューモデルはソールの前足部中央に大きな溝を配置。その結果芝がブロックにより絡まりやすくなり、グリップ力が向上した。

ブロックの突起を
高くしてグリップ力UP



前モデルでは4.2mmに設定していたブロックの高さを6.0mmに変更。ラフや水分を多く含んだやわらかい芝でもブロックの突起がしっかりと芝に食い込むことで、さらにグリップ力を高めることに成功した。

NEW

ゼロ・スパイク バイター ツアー



白/黒

黒

トリコロール

サイズ：24.5～28cm/3E
価格：オープン価格

ブリヂストンが世界に誇る
最高峰のタイヤテクノロジーを応用

ソールの底力。